

# 2023 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館「夏休み特別企画」自由研究ラボ		
題名・副題	和泉川・地蔵原の水辺で生き物観察会 ～身近な川で生き物観察を体験しよう～		
月日・時間	2023年7月23日(日) 10:00～13:30		
開催場所	和泉川・地蔵原(横浜市泉区)		
部会・講師名	水・大気部会 石原靖文	参加数	16組32名
		講師数	7名

## 写真・画像



川の水温を温度計で測りました



川の水のCODを測定しました



お父さんお母さんと一緒に生き物を採取



小魚オイカワとザリガニを観察しました

## 成果解説

7月23日は二十四節気の「大暑(たいしょ)」。大暑は最も暑さの厳しい頃とされています。この日の横浜の9時の気温は27.3℃、午後には32℃を超える予想でした。天気は快晴、そのためか応募者24組に対して参加者は16組でした。参加者には、熱中症に関する注意喚起をうながしてから、観察会を開始しました。最初に、川の水の状態を、水温、透視度、におい、CODについて、3班に分かれ参加者全員に調査してもらい、記録しました。和泉川は、きれいな川で、匂いもなく、透視度も1m、CODも低い値でした。11時過ぎから、川に入る時の注意を説明した後、生き物調べ範囲を2カ所に分け、上流側と下流側で30分間ずつ交代して生き物の採取と観察を行いました。生き物は、観察が終わった後、川に戻しました。今回の観察では、魚類は、5月の教室でも見ることができた、オイカワ、カワムツ、アブラハヤ、モツゴなどが観察されました。5月との違いは、トンボのヤゴが成虫になったため、イトトンボのヤゴが何匹か観察できたただけでした。カワリヌマエビ属の外来エビがたくさん観察されました。